

しもひらおおの いせき だい じ 下平大野B遺跡(第5次)

はくつちょうさ はじ
～発掘調査が始まります～

所在地 : いなべ市^{ほくせいちょうむこひらあざじゅうろくだい}北勢町向平字拾六代 地内

調査期間 : 令和5年6月上旬～令和6年1月12日(金)〔予定〕

調査面積 : 3,600 m²

下平大野B遺跡では、令和元年度から発掘調査を行っています。遺跡は、田切川西の丘陵上にあります。昨年度までに、弥生時代の竪穴建物や掘立柱建物などの遺構や、弥生土器の甕や壺、石器などの遺物がみつかっており、約2,300年前の様子が明らかとなりました。今年度は、昨年度の調査区のさらに北側を調査していきます。東海環状自動車道建設事業にかかる大規模な発掘調査としては、今回が最後になる予定です。調査の成果にご期待ください。



▲田切川と調査区の遠景(上空北から)



▲調査区遠景(上空南から)



▲遺跡位置図(国土地理院 1:25,000『駒野』に加筆作成)

<問い合わせ先>

〒511-0415 いなべ市北勢町東貝野454番地

三重県埋蔵文化財センター 調査研究3課 いなべ整理所

担当者:上野正貴、長谷川稔、河瀬敏也

電話番号:0594-72-8955 FAX:0594-72-8970

e-mail:maibun@pref.mie.lg.jp